

スーハー

長野県移住総合Webメディア「SuuHaa」が 『2021年度グッドデザイン賞』を受賞しました



長野県の移住関係情報を総合的に発信するWebメディア「SuuHaa(スーハー)」が、このたび、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する『2021年度グッドデザイン賞』を受賞しました。

県内の行政機関が運営するウェブサイトとしては初めての受賞となります。

■SuuHaaの概要

- 〇令和3年3月17日開設(サイトURL https://suu-haa.jp/)
- ○主に、20代-30代をターゲットに、移住を検討中の方はもちろん,地方に漠然とした興味を持っている方に届くよう、 受託者である地元新聞社及び地域メディアのクリエイターと連携し、長野県で「暮らす」「働く」「つながる」といったライフ・ワークスタイルに関する魅力的な記事コンテンツを配信しています。



【県内地域の暮らしや特徴的な取組などのローカル情報を丁寧に取材し、記事コンテンツとして配信】

■評価のポイント(受賞に際しての審査員からのコメント)

https://www.g-mark.org/award/describe/52779?token=r6ado2z5QD

一貫したコンセプトが感じられる魅力的なウェブサイトである。個性的なイラストやアニメーションに導かれるようにコンテンツが配置されており、最後まで読んでみたくなる工夫が随所に散りばめられている。一つ一つの記事も充実しており、地域の方々のリアルなメッセージの数々は読み応えがある。行政サイトは情報が画一的に並ぶものが多く、魅力が表現しきれていないものも多い。しかし、このSuuHaaは違う。UIやUXにこだわり、コンテンツの面白さを高めることによって、長野の面白さを表現することに成功している。また、実際に問い合わせ数が増加するなど、成果を達成している点も評価された。

■【参考】グッドデザイン賞とは…

グッドデザイン賞(Gマーク制度)は、1957年に通商産業省によって創立された、「グッドデザイン商品選定制度」を当時の日本産業デザイン振興会が承継し、1998年に新たにスタートした、わが国で唯一の総合的デザイン評価・推奨制度です。本年度は、5,835件の審査対象の中から、国内外のデザイナーや各分野の専門家による厳正な審査を経て、1,608件の受賞が決定しました。



企画振興部信州暮らし推進課

(課長)伊藤 博隆 (担当)松本 弘樹

電 話:026-235-7024(直通)

ファクシミリ: 026-235-7397

メール: iju@pref.nagano.lg.jp